

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和4年2月10日（木） 8：26～8：31

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：岸 田 文 雄 内閣総理大臣
金 子 恭 之 国務大臣（総務大臣）
古 川 禎 久 国務大臣（法務大臣）
林 芳 正 国務大臣（外務大臣）
鈴 木 俊 一 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
末 松 信 介 国務大臣（文部科学大臣）
後 藤 茂 之 国務大臣（厚生労働大臣）
金 子 原二郎 国務大臣（農林水産大臣）
萩生田 光 一 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
斉 藤 鉄 夫 国務大臣（国土交通大臣）
山 口 壯 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
松 野 博 一 国務大臣（内閣官房長官）
牧 島 かれん 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
西 銘 恒三郎 国務大臣（復興大臣、内閣府特命担当大臣）
二之湯 智 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
野 田 聖 子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
山 際 大志郎 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
小 林 鷹 之 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
堀 内 詔 子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣）
若 宮 健 嗣 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
欠席者：岸 信 夫 国務大臣（防衛大臣）
陪席者：木 原 誠 二 内閣官房副長官
磯 崎 仁 彦 内閣官房副長官
栗 生 俊 一 内閣官房副長官
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 1 件
- 国会提出案件 2 件
- 人事 2 件

いずれも、案件表のとおり、決定、了解となった。

議事内容：

○松野国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、磯崎副長官から御説明申し上げます。

○磯崎内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「セントクリストファー・ネービス国」及び「ドミニカ国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、質問主意書に対する答弁書2件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、林外務大臣が、日米豪印外相会合及び日米韓外相会合出席等のため、本日から13日まで、海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

次に、西下博通外65名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

○松野国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○岸田内閣総理大臣：林大臣は、海外出張いたしますが、その出張不在中、松野内閣官房長官を外務大臣の臨時代理に指定します。

○松野国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

繰上げ閣議案件 (令和 4 年 2 月 10 日) (木)

◎ 一般案件

資料なし ☆ セントクリストファー・ネイビス国及びドミニカ国駐箚特命全権大使松原 裕に交付すべき信任状及び前任特命全権大使平山達夫の解任状につき認証を仰ぐことについて (決定) (外務省)

◎ 国会提出案件

資料あり ○ { 1. 参議院議員浜田聡 (みん) 提出緊迫するウクライナ情勢と日本政府の北方領土を取り戻す意思に関する質問に対する答弁書について (決定) (外務省)
1. 衆議院議員緒方林太郎 (有志) 提出水田活用の直接支払交付金に関する質問に対する答弁書について (決定) (農林水産省)

◎ 人 事

資料なし ☆ 外務大臣林 芳正の海外出張について (了解)
資料あり ☆ 元和歌山県公立学校長西下博通外 6 5 名の叙位又は叙勲について (決定)

[○ 署名あり ☆ 署名なし]